

要請番号 (JL54817B21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	H105 看護師		グループ型	交替3代目	2年	・ 2018/2 ・ 2018/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健村落開発ジェンダー高齢者児童省

2) 配属機関名 (日本語)

イリンガ県指定トサマガンガ・イパンバ病院

3) 任地 (イリンガ州イリンガ県トサマガンガ) JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同病院はイリンガ県の事務所があるイリンガ州都イリンガ市より約27km西方に位置し、イリンガ県の指定病院となっている。一般外来の他、入院施設(約200床)、手術室が設けられた第二次医療を提供する施設である。2009年の5S指導者研修参加以降、他の県病院に先駆け、病院を挙げて積極的に5S-KAIZEN活動に取り組み、業務の効率化を図るなど成果を上げてきている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は医療サービスの向上を目指し、業務の効率化や看護管理の意識向上による、職場環境の改善を進めている。2014年10月まで実施されていた技プロ「保健人材開発強化プロジェクト」の支援もあり、院内では「5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)-KAIZEN」活動が幅広く取り入れられていたが、ノウハウを持ったスタッフの交替等の影響で、5S活動はやや停滞しているのが現状である。前任者は5S活動の定着に向けて地道に活動を行っているが、さらなる5S活動の推進やKAIZEN手法の導入には、継続した青年海外協力隊の支援が必要とされており、後任の要請が出された。2015年5月よりJICAの技術協力プロジェクト「地域中核病院マネジメント強化」が実施されているが、活動対象は州病院であるため、同プロジェクトからの直接的な支援は行われていない。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

院内のQIT(Quality Improvement Team)に所属し、身体への侵襲行為は行わず、以下の業務に取り組む。
 1. 院内感染防止、患者ケアの向上、看護記録の改善等における問題点を把握し、現実的な対応策を提案する。
 2. 院内を巡回し、「5S-KAIZEN」手法も用いながら、看護サービスの質の向上に協力する。
 3. 同分野で派遣されているJVと有用情報を共有し、お互いの配属先の活動に還元する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(MS-Windows XP)とその基本ソフト(MS-Office, Powerpoint)

4) 配属先同僚及び活動対象者

・ QITメンバー約14名(30-50代の男女):医師、病棟看護師リーダー、臨床検査技師、病院受付事務など
 ※数名のQITメンバーは5S指導者研修、KAIZEN指導者研修などへの参加経験を有する
 ・ その他、病院スタッフ

5) 活動使用言語

スワヒリ語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(看護師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：同僚との協働活動
実施上必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(15～30℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

JICAの「地域中核病院マネジメント強化プロジェクト」の専門家から技術的な支援を受けることが可能である。